

令和4年 奥州市長 新年の抱負



このような状況の中、奥州市出身である大谷翔平選手の活躍は、沈みがちな私たちの心を大いに励まし、勇気づけてくれました。毎朝のニュースで流れる大谷選手の投打二刀流の大活躍は、私たちの想像をはるかに超えるものでした。元気を与えていただいた大谷選手に心から感謝し、健康に留意されてのご活躍をお祈りいたします。

さて、平成18年2月に合併

新年あけましておめでとう
ございます。

昨年は、コロナ禍により、普段の生活や経済活動に大きく制限がかけられ、厳しい暮らしを余儀なくされました。懸命に対応に当たっていたいただいた医療関係者の皆さまに、心から感謝を申し上げます。

また、大雪や低温などによる農業被害も甚大であり、農家の皆さまにとっても大変な1年となりました。いまだ厳しい状況は続いておりますが、関係機関と連携しながら支援策に取り組んでまいります。

一方で、市民アンケートからは、効果が実感として捉えられておらず、人口減少や疲弊する地元産業、地域医療など、解決すべき課題が山積していることを痛感しました。これらの課題に対する施策については、来年度からスタートする総合計画後期基本計画に反映させ、解決に向けて取り組んでまいります。

特にも、持続可能な地域医療体制の構築は急務であると

考えたおります。深刻な医師不足を改善し、市民が必要な医療を適切に受けられるよう、皆さまの声を傾けながら、共に考え、方向性を打ち出してまいります。

また、コロナ禍での、感染症に強い新しい生活様式や地域経済を衰退させないための施策について、関係機関と十分に連携しながら検討を行い、適切に実行してまいります。

奥州市が誕生してからの道のりは決して平たんなものではありませんでしたが、市民の皆さまのお力添えで、乗り越えることができた感謝しております。奥州市に誇りと

結びになりますが、迎えた新年が市民の皆さまにとって最良の年となることを心からお祈りし、奥州市発展のため、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

奥州市長
小沢昌記



<今月の表紙>

母校から大谷翔平選手へ！ MVP受賞祝福メッセージ



米大リーグでMVPを受賞した大谷翔平選手の母校・姉妹小学校では、大谷選手へ向けた寄せ書きを作成しました。5年生38人それぞれが、大谷選手に向けたお祝いや応援メッセージを記入し、2022シーズンのさらなる活躍を願いました。寄せ書きは、関係者を通じて母校のヒーローへ届けられる予定です。

Public Relations Magazine Oshu City

2022.1 Vol.191

広報おうしゅう
令和4年1月号

CONTENTS

- | | | | |
|----|-------------------------|----|--|
| 2 | キラリ輝く奥州人 | 16 | ILC希望のひかり |
| 3 | 令和4年 奥州市長 新年の抱負 | | 2022 第6回スポニチいわて奥州きらめきマラソン 参加ランナーを募集します |
| 4 | 新型コロナウイルス感染症関係の情報 | 17 | おうしゅう動画コンクール～ラブふる奥州～入賞者決定 |
| 5 | 【特集】歴史を変えた二刀流の軌跡 | 18 | もっと安心 ずっとおうしゅう はい、こちら総合相談室 |
| 10 | 消防団協力事業所を紹介します | 19 | 子そだて広場 |
| 11 | 地域おこし協力隊高橋史江さん退任 医療局だより | 20 | インフォメーション |
| 12 | 若い世代も投票に行こう！ | 24 | 奥州遺産 |
| 13 | 地域づくりの輪 | | |
| 14 | 街diary | | |



99
キラリ輝く
奥州人

岩渕 龍巳 さん (32歳)

=水沢西上野町=

思いを芝居に込め 仲間と感動を届ける劇を

輝かしいステージの上で表情豊かに物語を紡ぐ役者は、演劇の花形だ。岩渕龍巳さんは3月の奥州市民劇「新平さんの大風呂敷」で主役の後藤新平を務め、本番に向けて稽古に取り組んでいる。

小学3年生の時に、地元を訪れた劇団のコーラス隊として参加したのがきっかけとなり、演劇の楽しさに魅了された龍巳さん。その後、旧胆沢町民劇場に出演し、演技に磨きかけた。「当時は演劇よりも仲間と一緒に活動することが楽しかった」と振り返る。

共演者と共に稽古に取り組む龍巳さん。「掛け合いの中で、自然と相手の良さを引き出せるような役者になりたいです」

人生の半分以上を演劇と共に歩む龍巳さん。25歳頃から劇の演出家から「舞台をやるから役者として出演してほしい」と誘われる機会が多くなった。「役者としてしっかりみてくれる」と喜ぶ反面、「その責任を果たさなくては」と芝居との向き合い方に変化が起きたと語る。

今回の市民劇では、1236歳の青年期の新平役を演じる。「自分の役割を果たして、見た人が良かったと思える新平を演じたい」と意気込み、仲間たちと共に、感動を来場者に届ける。



いわぶち・たつみ
©平成元年、胆沢生まれ。藤里郵便局勤務。仕事に役者、そして落語家「満月亭流れ星」としても活動し、三刀流を体現している。趣味は演劇とカラオケ。

※撮影時のみマスクを外しています